

広島県無形民俗文化財  
説教源氏節人形芝居

# 眺楽座

独特の語り・三味線に合わせて「でこ」と呼ばれる人形を操る人形芝居を上演します。人形操作や、20通りにも舞台を変化させる「はったんがえし」をご覧ください。



おぐりはんがん てるてひめ すけくにふみづかい だん  
小栗判官・照手姫 「祐国文使の段」

10月7日(土) 13:00開演(12:30開場)

＊ しまかち文化ホール ウッドワンくらびあ 小ホール

全席指定(税込)

一般 500円 高校生以下 300円

※3歳未満のおさまの入場はご遠慮ください

※チケットはウッドワンくらびあ事務室および

ウッドワンくらびあオンラインチケットのみで販売

＊ポイント5%付与

【チケット発売日】会員:7/22(土)一般:7/29(土)

舞台裏を公開!



終演後、普段は見ることのできない  
人形芝居の舞台裏を公開!

説教源氏節

江戸浄瑠璃・新内に説教源氏節を加味し、天保7(1836)年頃大阪で生まれ全国に伝わったが、現在は廿日市市の眺楽座と名古屋近郊の甚目寺の2箇所でのみ継承されている。

眺楽座

明治16~17(1883~84)年頃から説教源氏節を継承、現在に至る。昭和50年に県の無形民俗文化財に指定、平成12年に文部大臣表彰、平成16年サントリー地域文化賞受賞。

【お問合せ】ウッドワンくらびあ 0829-20-0111(9:00~21:00)

主催(公財)廿日市市芸術文化振興事業団

〒738-8509 広島県廿日市市下平良一丁目11-1 [休館日]月曜日 ※祝日の場合は翌平日